

## 質問書に対する回答

(件名) 東京湾アクアライン連絡道 金田高架橋耐震補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書 23-5-1 縁端拡幅工B アンカー工B	岩根西高架計算書において 削孔径φ42数量 L=1195mm 28か所、L=490mm 32か所 合計60か所 と記載されています。削孔長が違いますが 合成単価にて計上でよろしいか ご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
2	特記仕様書 23-9 耐震補強用鋼板の塗装	地中部の塗装ですが計算書から「下塗りまで」と記載されています。各塗装構成は 設計図P491に記載されている C-5：2層、F-11：4層として各単価に含めることでよろしいか ご教示願います。	地中部の塗装は設計図491/667の注記に記載のとおりです。
3	特記仕様書23-11 構造物補修工	W J 工法によるはつり除去は見積採用でしょうか。	見積を想定しております。
4	特記仕様書23-11-1 事前調査	5.25付け回答で、事前調査費は直接工事費に含まれるとご回答いただきました。計上項目は、ひび割れ注入工に小櫃川第一橋A1橋台の事前調査費を計上し、断面修復工A1-2に小櫃川第一橋A1、P3(下り線)、P6(下り線)、P7(上り線)の事前調査費を計上するのでしょうか。	事前調査の費用についてはそれぞれの単価項目に含まれているものとお考え下さい。
5	特記仕様書23-11-1 事前調査	事前調査は積算基準に記載の歩掛から算出しているかご教示ください。	条件に合致した歩掛の適用を想定しています。